

科目名	スクールマネジメント論 2							年度	2026
英語科目名	School management theory 2							学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 3年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	マリノス講師	教員の実務経験		有	実務経験の職種		サッカースクールコーチなど		
【科目の目的】 学生が実際にスクール運営などを行うにあたり、必要な知識習得と理解を深め、後期にて「仮想組織形成」各グループによる最終発表を行える状態できる応力向上を目標とする。									
【科目の概要】 組織運営ならびに仮想組織を形成し、各セクションの役割を学びます。									
【到達目標】 A. 安全管理と保護者対応のついて知り理解することができる B. プレゼンテーションスキルについて知り理解できる C. 各グループからの報告会后、改善内容について知り理解できる D. 発表資料作成が行えその内容を理解できる E. 各グループは発表を行いその内容を知り理解できる									
【授業の注意点】 ・遅刻、欠席の際、教員室へ電話連絡を授業前に入れ担当教員へその旨を伝えること。 ・授業時間数の4分の3以上出席しない者は期末試験を受けることはできない。 ・筆記用具を持参すること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	安全管理と保護者対応の ついて知り理解すること ができる		安全管理と保護者対応の ついて知ることができる		安全管理と保護者対応の ついて知ることができな い				
到達目標 B	プレゼンテーションスキル について知り理解でき る		プレゼンテーションスキル について知ることがで きる		プレゼンテーションスキル について知ることがで きない				
到達目標 C	各グループからの報告会 後、改善内容について知 り理解できる		各グループからの報告会 後、改善内容について知 ることができる		各グループからの報告会 後、改善内容について知 ることができない				
到達目標 D	発表資料作成が行えその 内容を理解できる		発表資料作成が行うこと ができる		発表資料作成が行うこと ができない				
到達目標 E	各グループは発表を行い その内容を知り理解でき る		各グループは発表を行う ことができる		発表を行うことができな い				
【教科書】 必要に応じて資料を配布する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 レポート、課題提出状況。成果発表、授業時間内のグループディスカッションなどにより評価する。平常点、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		スクールマネジメント論 2			年度	2026
英語表記		School management theory 2			学期	講義
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンスと前期要点復習	ガイダンスと前期要点復習内容を知り理解できる	1 後期ガイダンスと前期復習	後期ガイダンスと前期復習の内容を知り理解できる		
2	安全衛生管理について	安全衛生管理について知り理解できる	1 スクール事業のリスクとは	スクール事業のリスクを知り理解できる		
			2 安全管理とは	安全管理について知り理解できる		
			3 応急処置	応急処置について知り理解できる		
3	保護者対応について	保護者対応について知り理解できる	1 保護者の声	保護者の声を聞く重要性について知り理解できる		
			2 クレーム対応について	クレーム対応について知り理解できる		
			3 スタッフのアピュアランス	スタッフのアピュアランスについて知り理解できる		
4	プレゼンテーションスキル	プレゼンテーションスキルについて知り理解できる	1 コミュニケーション力	コミュニケーション力について知り理解できる		
			2 構成員について	構成員について知り理解できる		
			3 事前準備	事前準備について知り理解できる		
5	グループ分け役割分担	グループ分けと役割分担が行え理解できる	1 グループ分け	グループ分け後の役割分担が行える		
			2 リレーションとは	役割分担後のリレーションを知り理解できる		
6	スクール事業所運営①	スクール事業所運営①について知り理解できる	1 スクール事業所の方向性2	各グループのスクール事業所での方向性をのすり合わせが行える		
			2 スクール事業所の方向性2	各グループのスクール事業所での方向性をの提案が行える		
7	各グループからの報告会①	各グループからの報告会①について知り理解できる	1 現状報告1	各グループの現状進捗情報の共有を行う		
			2 現状報告2	自グループへ他グループからの意見をもらい今後の理解を深める		
8	スクール事業所運営②	スクール事業所運営②について知り理解できる	1 事業所設立コンセプト決定	各グループ事業所設立コンセプト決定させその内容を知り理解できる		3
9	各グループアからの報告会②	各グループからの報告会②について知り理解できる	1 現状報告3	各グループの現状進捗情報の共有を行う		
			2 現状報告4	自グループへ他グループからの意見をもらい今後の理解を深める		
10	発表資料の作成	発表資料作成が行えその内容を理解できる	1 発表資料素案作成	発表資料素案作成の内容を知り理解できる		
			2 発表資料デジタルデータなど作成	発表に向けたデジタルデータなどを作成、その内容について知り理解できる		
11	プレゼンテーションスキル復習	プレゼンテーションスキル復習について更に理解できる	1 構成員について	構成員についてグループ内で確認、それを知り理解できる		
			2 発表練習	各グループで発表練習を行い、状態を知り改善策を理解できる		
12	プレ発表と事前準備	各グループがプレ発表を行いその内容を知り理解できる	1 プレ発表	各グループのプレ発表を行いそれを知り、最終確認事項を理解できる		
13	発表	各グループは発表を行いその内容を知り理解できる	1 発表	仮想スクール事業所の発表を行うことができる		
			2 発表後	知識・応用点を知り理解できる		
14	発表振り返りと総括	各グループ発表の振り返りと総括を行いその内容を知り理解できる	1 振り返りと総括	振り返りと総括の内容を知り理解できる		
15	後期まとめ	後期授業を振り返り理解を深めることができる	1 後期授業 総振り返り	後期授業の総振り返り内容の把握、理解できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等